



新党大地 代表



鈴木宗男

れであります。

株 式会社阿寒グランド
ホテルの創業六十年、
本当におめでとうございま
す。

雅、あかん湖鶴雅ウイング
ス、あかん鶴雅別荘 鄙の座、
阿寒の森鶴雅リゾート 花ゆ
う香、鶴雅レイク阿寒ロッジ
トウラノ、屈斜路湖鶴雅オーラ
ベルジユSORA、サロマ湖鶴雅
リゾート、北天の丘 あばしり
湖鶴雅リゾート、しこつ湖鶴
雅リゾートスパ 水の謡、定山
渓鶴雅リゾートスパ 森の謡、
ニセコ昆布温泉鶴雅別荘 李
札幌」と北海道はもとより、
日本全国にその名を知らし
め世界からお客様さんが来ら

今日の鶴雅グループの発展は大西雅之社長さんの類稀なる経営者としての研ぎ澄まされた感性は勿論ですが、創業者大西正昭・茂子ご両親を抜きにしてはありえません。「旅館業を始めた頃、シーツ・タオルを冷たい川の水で洗いながら頑張つたものだ」とよく私はお二人から聞かされました。また「人間関係を大事にする。筋を通す」、この大西イズムと言つてもよい心の持ち方、あり方を現雅之社長が引き継いでおられることに成功の秘訣があると感じるものです。

六十年を期に阿寒グラン
ドホテル・鶴雅グループの一層

ご両親、みさをさん、どうからも見守つてください。希ちゃんも将仁さんも今鶴雅グループの重要な役を担つております。

満里子夫人も地元ゆ、何かと気遣いされ頑張つてられます。山浦会長・金子務・黒滝常務・永田常務・小女将、昔からのスタッフもいます。社員の皆様も明るいいつも笑顔を絶やさず、に接客の見本とも言うべき姿にみさをスマイルを思ふものです。どうぞご安心ください。

大西正昭先代社長さ

今日は茂子夫人の手酌で

イヤルサルートを召し上がつてください。飲みすぎるようだとみさをさん、適当に止めてください。

鵠

雅グループの創業60周年を心からお祝い

貴グループは、昭和30年、創業者であります故大西正昭様が、釧路駅前の旅館経営から阿寒湖温泉へと進出されたことが、その始まりとお伺いしております。

以来、今日に至るまで、大西雅之現社長と親子二代にわたり「和のおもてなし」の研さんを極め、日本を代表する温泉旅館に数えられる「あかん遊久の里鶴雅」はじめとする「鶴雅ブランド」を構築されるなど、当市觀光の振興に努めてこられました。

しては、観光カリスマとしてわが国の観光立国に貢献され、NPO法人阿寒観光協会まちづくり推進機構の理事長としても阿寒湖温泉地区の観光まちづくりの牽引役としてご尽力いただいているところであり、改めましてこれまでの数々のご功績に、深く敬意を表し感謝を申し上げる次第です。

当市では、釧路市の特性を最大限に生かして、市民みんなでプラス成長を目指すため「都市経営」の考え方のもと「政策プラン」を策定しております。このプランは「外から稼ぐ」や「域内循環」といった経済政策が中心です。当市が持続的に発展し続

けていくためには、当市のリーディング産業である「観光」の外から稼ぐ力が不可欠となつております。貴グループの強力なブランド力をはじめとする阿寒湖温泉地区のパワーがぜひとも必要です。

創業60周年という節目を迎えた今、どうか大西社長はじめ鶴雅グループの皆様におかれましては、わが国のおかげで、本市の観光立国政策に対応した諸事業を積極的に推進され、事業の推進のために、尚一層の尽力を賜りますことをご期待申し上げる次第です。

結びにあたり、鶴雅グループの更なるご繁栄を衷心よ

言葉といたします。



蝦名大也

当市では、釧路市の特性を最大限に生かして、市民みんなでプラス成長を目指すため、「都市経営」の考え方のもと「政策プラン」を策定しております。このプランは「外から稼ぐ」や「域内循環」といった経済政策が中心です。

事業を積極的に推進され、
当市観光の振興とまちづくり
の推進のために、尚一層のご
尽力を賜りますことをご期
待申し上げる次第です。

結びにあたり、鶴雅グルー
プの更なるご繁栄を衷心よ